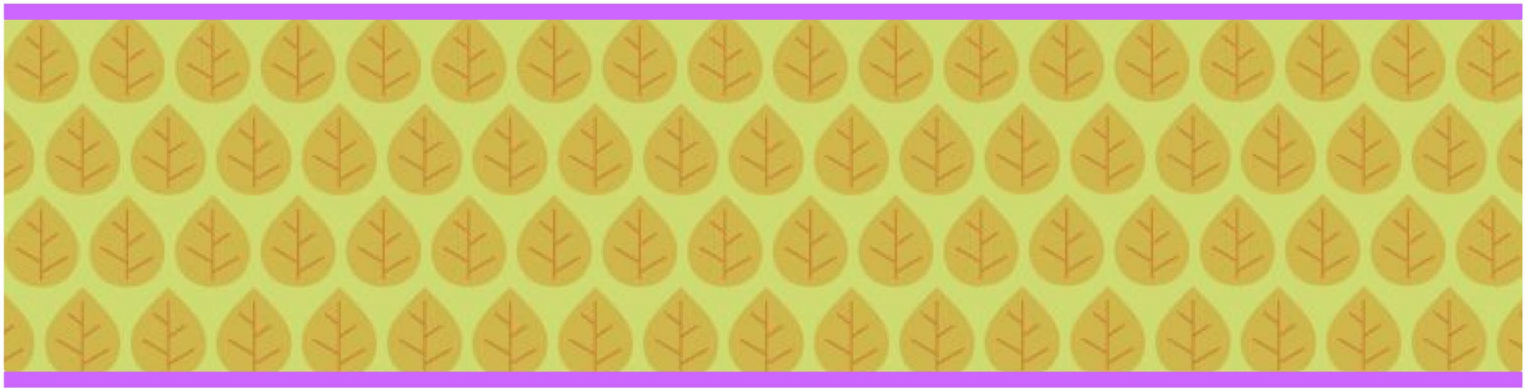
環境報告書

－2018年－



もくじ

ごあいさつ ・・・・・・・・・・・・・・・・・3

環境方針 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

企業の社会的責任 ・・・・・・・・・・・・・・5

社内活動～油のリサイクル～ ・・・・・・・・・6

環境改善活動 ・・・・・・・・・・・・・・・・7

地域活動への取り組み ・・・・・・・・・・・・8

技術による環境への貢献 ・・・・・・・・・・11

ごあいさつ

社長メッセージ

ものつくり企業として、技術を中心に貢献をしていきます

代表取締役社長　社長執行役員　谷　典幸

2017年６月、アメリカのトランプ大統領が「パリ協定」からの離脱を表明し、世界中に波紋が広がりました。しかしトランプ大統領の決定がどうであれ、地球温暖化を抑制するためには、もうほとんどの化石燃料を使うことができない状況であると言われており、今後も CO_2 排出量削減に取り組む世界の流れに変わりはありません。

私たちの地球をより良い状態で未来に引き継いでいくために、私たちも良き企業市民として責任を果たしていかなくてはなりません。

エネルギーJIT（Just In Time）の精神で、「必要なものを、必要なときに、必要なだけ」限りある資源を使用するのはもちろんのこと、設計、仕入れ、生産、販売の各段階で環境負荷を軽減するよう務め、そして何よりものつくり企業としては、軽量コンパクト、低フリクション、低燃費等、環境保全に寄与する製品を作り出すことで貢献していきたいと思います。

私たちの企業理念「わたくしたちは人間尊重をもとに たえまない革新を通じ、人びとの幸せづくりに貢献します」を胸に、創業の精神「常に今よりも高きものに」の思いを込めて、挑戦を続けていきたいと思います。

環境責任者メッセージ

環境を意識した企業活動を推進します

環境管理責任者　望月　孝之

環境問題に対する社会的関心は高まるばかりであり、企業の社会的責任としての環境への負荷低減への取り組みは重要度を増しています。

そんななか私たちは、駆動系専門メーカーとして製品の開発から調達、製造、販売、お客さまの使用・廃棄までのすべての過程で、地球温暖化防止のための低炭素社会の実現、資源の循環的・有効活用による循環型社会の実現に配慮し、地球環境への影響を可能な限り減少させるよう、環境を意識した企業活動を推進します。

環境方針

環境理念

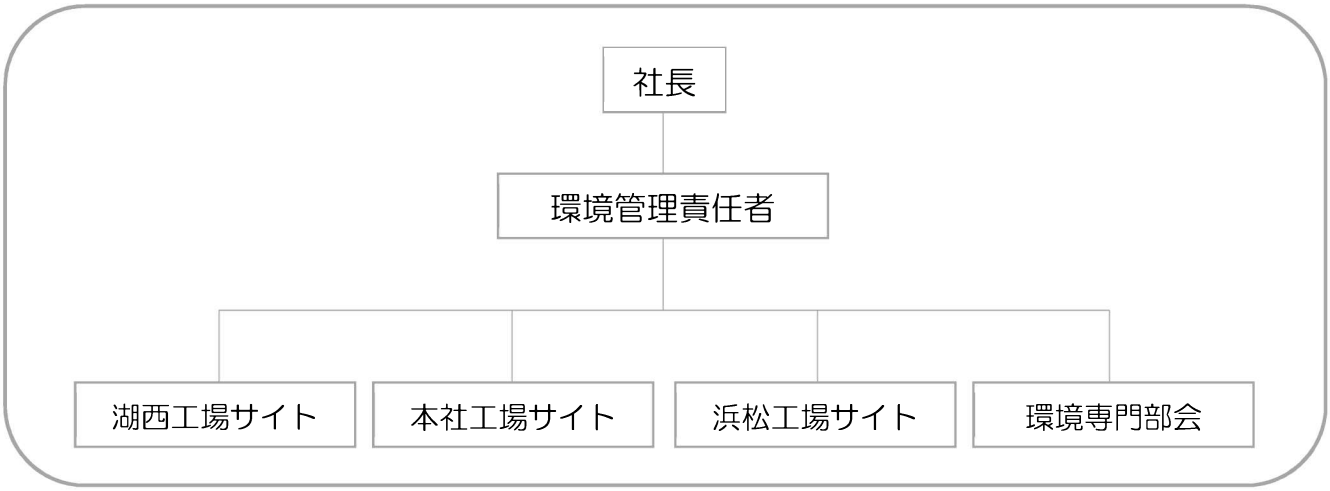
株式会社ユニバンスは、環境保全が人類共通の最重要課題の一つであると認識し、企業活動のあらゆる面で地球環境の保全に配慮して行動します。

環境方針

株式会社ユニバンスは、すべての企業活動において、以下の方針により環境保全活動を推進します。

1）環境関連の法令・条例・地域協定の遵守と、環境問題の未然防止に努めます。
2）環境影響を的確にとらえ、目的・目標を設定し、資源、エネルギーの使用の最小化に努めます。
3）環境に配慮した商品開発・技術開発・工場運営を推進し、その実施状況を必要に応じて開示します。
4）環境保全活動に、協力企業を含めた全ての組織・全ての社員が参画し、継続的な改善を図ります。
5）良き企業市民として、地域社会を充分配慮した企業活動に努めます。

活動組織



企業の社会的責任

環境法規制の遵守

ユニバンスグループは、「環境方針」に基づき、良き企業市民として安全に、安心して、安定的に地域雇用の創出と共生を推進していきたいと考えています。

「人も企業も未来へ紡ぐまち湖西」として、以下の表に示す事業活動に適用される環境法規制について、常に適切な監視と未然防止を意識した改善活動を実施しています。

また、昨年度における環境関連法規の遵守評価および行政への届出、報告、並びに立ち入り検査等にて、重大な違反および行政指導はありませんでした。

分類	法・条例の名称	分類	法・条例の名称
一般	環境基本法	リサイクル	循環型社会形成推進基本法
	環境影響評価法（環境アセスメント法）		資源の有効な利用の促進に関する法律（リサイクル法 ）
	特定工場における公害防止組織の整備に関する法律（公害防止法）		容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律（容器包装リサイクル法）
	環境情報の提供の促進等による特定事業者等の環境に配慮した事業活動の促進に関する法律（環境配慮促進法/環境情報提供促進法）		特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）
			建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 （建設リサイクル法）
温暖化・省エネルギー等	地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法/地球温暖化対策推進法）		グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の促進等に）
	エネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法）	化学物質・安全衛生・危険物	特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（化管法/ＰＲＴＲ法）
	特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律（フロン回収破壊法）		ダイオキシン類対策特別措置法
			毒物及び劇物取締法
	フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（フロン排出抑制法）		労働安全衛生法
			消防法
			高圧ガス保安法
汚染の予防	大気汚染防止法	その他の規制	工場立地法
	水質汚濁防止法		建築基準法
	下水道法		電気事業法
	浄化槽法	条例、協定	静岡県地球温暖化防止条例
	土壌汚染防止法		静岡県生活環境の保全等に関する条例
	騒音規制法		静岡県地下水の採取に関する条例
	振動規制法		静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例
	悪臭防止法		
廃棄物処理	廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃掃法/廃棄物処理法）		湖西市環境基本条例
			静岡県公害防止条例
	ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法（PCB 処理特別措置法）		騒音･振動に係る公害防止条例（浜松市・湖西市）
			浜松市火災予防条例

社内活動～油のリサイクル

切削油再利用の取り組み

ユニバンスでは資源の有効活用と廃棄物削減の観点から、様々な活動に取り組んでいます。今回は切削に使用した油の再利用に取り組んだ事例をご紹介します。

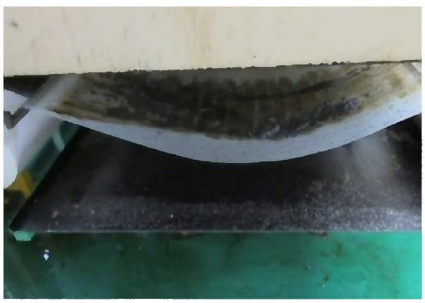
Before

切粉とともに切削油を廃棄していた

After

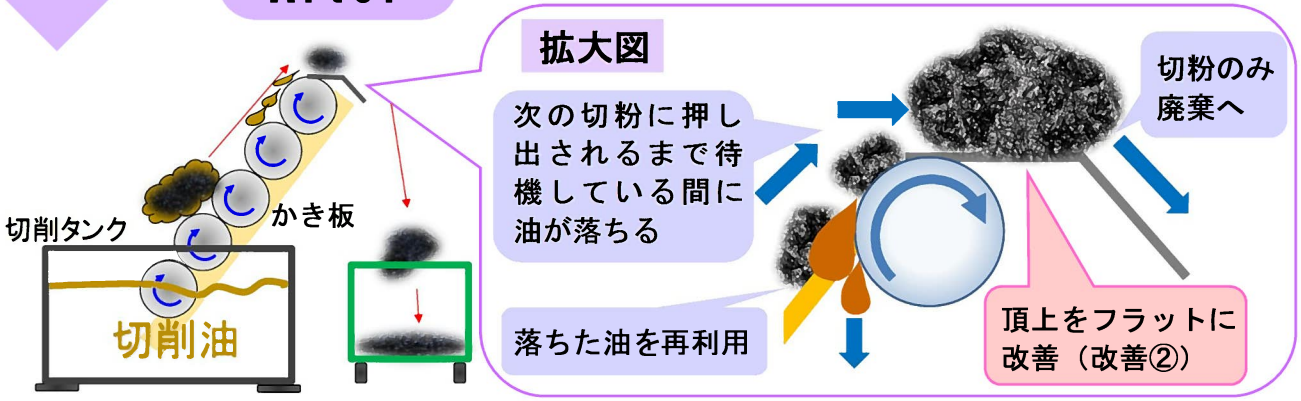
▲切粉タンクに仕切りを作り、タンク内の油のみ仕切り内に入るようにし、吸い上げて再利用（改善①）

▲コンベア出口の形状を変更し油のみが左隅に取り付けた油受けに落ちるようにし、その油を再利用



▲切粉取りフィルターと油受け板を設置。フィルターで切粉を取り除き、濾されて油受け板に落ちた油を再利用

さらに After からくり改善（かき板頂上形状変更による改善）



改善①により、切粉タンクにたまった油をエアを利用して吸い上げ、再利用することができた。

しかし、エアを使用するエネルギーを消費していること、切粉タンク底部に残った油は吸い上げることができないことから、さらなる改善として設備に取り付けられている切粉をローラーでかき上げて運ぶ装置を利用することとした。

従来、頂上までかき上げた後、切粉はすぐにボックスに落ちる仕組みだったが、かき上げた頂上をフラットにし、次に上がってくる切粉に押し出されるまでそこに滞留できる場を作った（改善②）。滞留している間に油が落ちてタンクに戻り、それを再利用できるようになった。

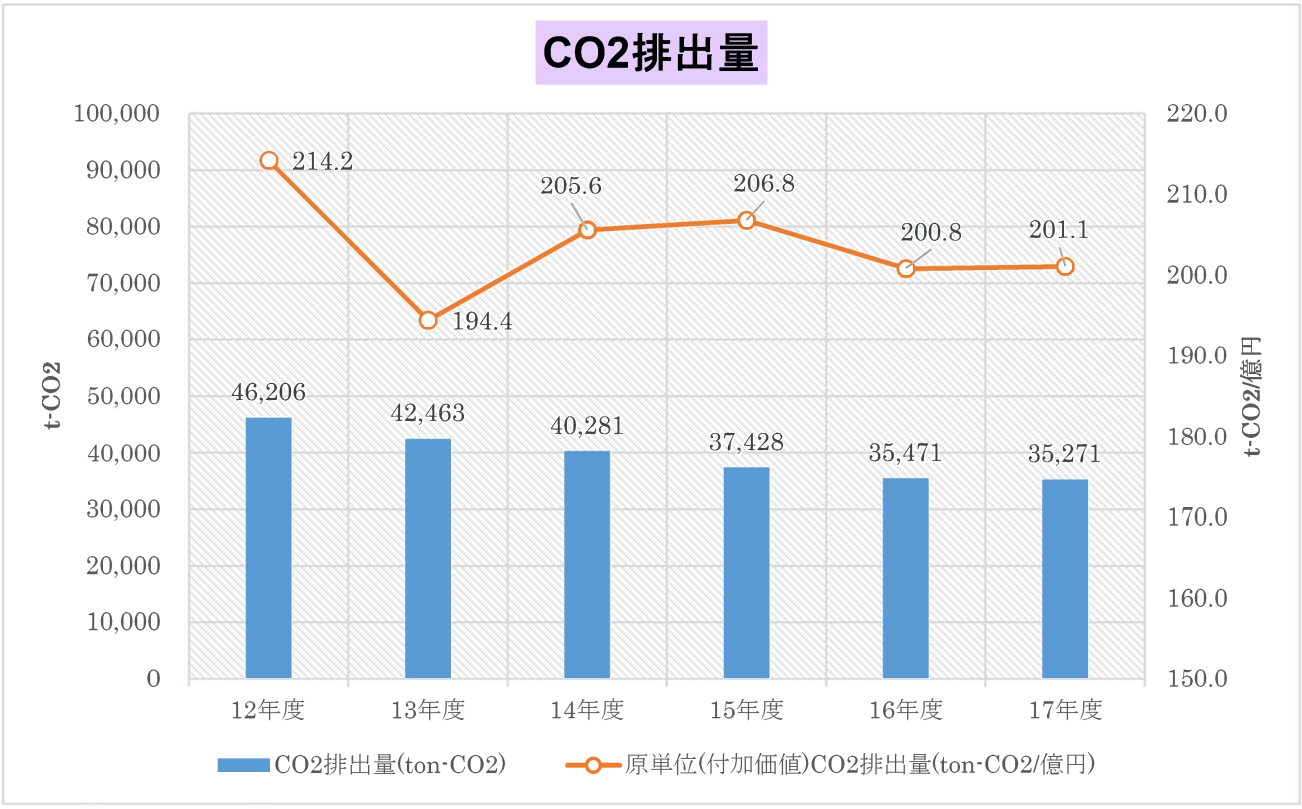
改善①②により、１直あたり５ℓ 廃棄していた油を、ほぼ廃棄ゼロとすることができた。

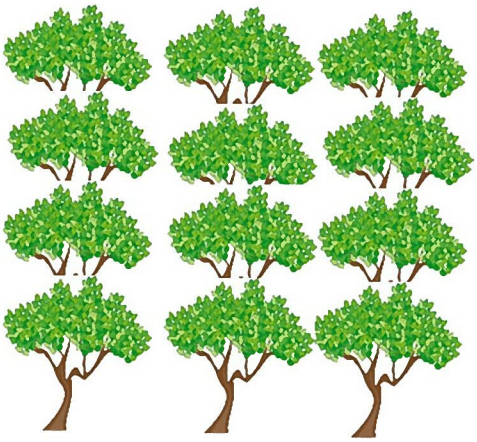
環境改善活動

CO2 排出削減活動

２０１７年度は、残念ながら年間目標である CO_2 排出量原単位前年度比１％削減を達成することができませんでした。これは、熱処理設備変更により LPG の使用量は減少したものの、稼働率低下に伴いベース電力比率が増加したこと、冬季の気温低下により暖房燃料であるＡ重油の使用が増加したことが主な原因です。

今後とも厳しい状況が続くことが予想されますが、目標を達成できるよう努力をしてまいります。





2017 年度は
とど松 約１万２千本分
が吸収する CO_2 を削減
※１本 15.8kg／年換算

地域活動への取り組み

ユニバンスでは環境方針に掲げた

・環境保全活動に、協力企業を含めた全ての組織・全ての社員が参画し、継続的な改善を図ります。

・良き企業市民として、地域社会を充分配慮した企業活動に努めます。

を実践すべく、様々な地域活動に参画し、また、イベントや活動の企画・実施をし、社会貢献を実施しています。

浜名湖／古見川クリーン作戦

浜名湖クリーン作戦、古見川クリーン作戦に積極的に参加しています。

小さな親切運動

小さな親切運動に参加し、福祉施設の窓拭き、天竜川クリーン作戦、古切手の寄付等に協力しています。

駅からクリーン作戦

鷲津駅から本社までの道路のゴミ拾い活動を不定期に行っています。

ノーポイ運動

２カ月に１度、昼休みに全社で会社周辺のゴミ拾いを行っています。

ユニバンスまつり

毎年開催しているユニバンスまつりでは、地域の皆さまにも大勢お越しいただいており、大切な交流の場となっています。また、売上金の一部を湖西市社会福祉協議会、浜名学園等に寄付しています。

こさい花いっぱい運動

湖西市の花いっぱい運動に参加しています。

インターンシップ

高校生のインターンシップの受け入れを行い、就労体験の場を提供しています。

湖西国際交流協会

賛助会員として湖西国際交流協会の活動をサポートしています。

献血

従業員に献血を呼びかけ、年に６回実施しています。

学生フォーミュラ

全日本学生フォーミュラ大会にスポンサーとして参画しています。また、静岡大学、静岡理工科大学のチームスポンサーとしてサポートも行っています。

少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブの会員として寄付を行うほか、IT ロボット、3D プリンター講座に講師派遣をしています。

出前授業

地元の高校に講師を派遣し、規律とマナー、職業観等をテーマに講義を行っています。

収集ボランティア

【ペットボトルキャップ・プルタブ】

社内の飲料自動販売機横に回収ボックスを設け、集まったペットボトルキャップおよびプルタブを湖西市社会福祉協議会および湖西国際交流協会に寄付しています。

【外貨コイン】

海外旅行・出張等で余った外貨コイン・紙幣を集め、ユニセフに寄付しています。
寄付された外貨はユニセフの活動資金に活用されます。

【使用済み切手・ベルマーク】

使用済みの切手やベルマークを回収し、小さな親切運動に寄付しています。

【ぼぼんプロジェクト】

家庭で不要になった本、CD、DVD、ゲームソフト等集め、ぼぼんプロジェクトに寄付しています。ぼぼんプロジェクトとは、公益財団法人ふじのくに未来財団が株式会社バリューブックスと協働で行っているプロジェクトで、集められた本等の買取相当額は静岡県内のNPO活動の助成に使われます。

【フードバンク】

従業員から寄せられた食品をフードバンク事業を行っているNPO団体に寄贈しています。

技術による環境への貢献

電動化社会に向け、電動システムに適した、低フリクション、軽量コンパクトなユニットおよびサブシステム開発に取り組んでいます。

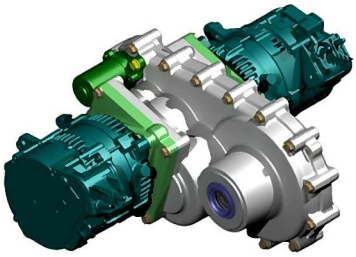
また、これらの技術を毎年「人とくるまのテクノロジー展」などの展示会に出展し、社会への拡大を目指した活動を行っています。

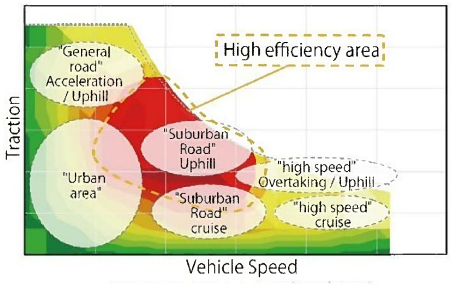
人とくるまのテクノロジー展の当社ブース

次世代車用ギヤボックス

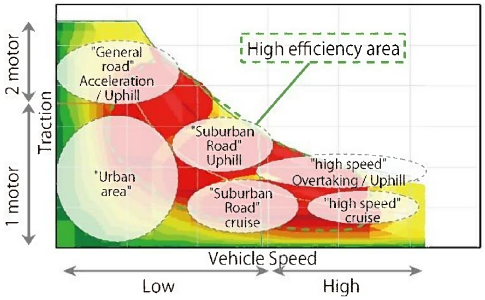
◆EV/HEV 用ギヤボックス「Dual Motor Multi Driving Mode e-Axle」

車両の走行状況に応じて 4 モードを切り換えることにより、電動車の燃費・電費向上に貢献することができる e-Axle です。





1 Motor & 1 Speed の高効率領域

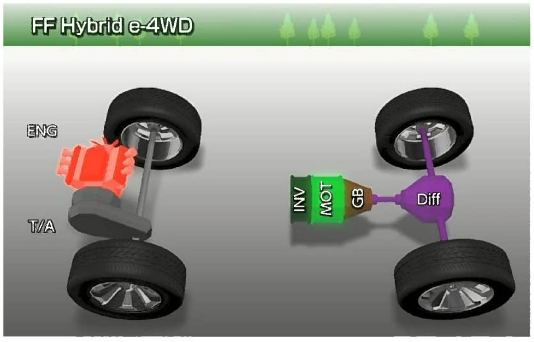


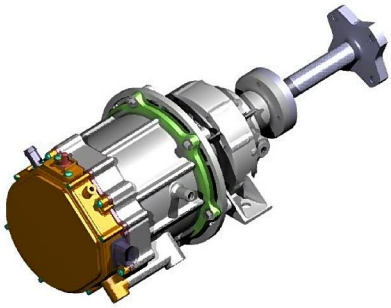
2 Motor & 2 Speed の高効率領域

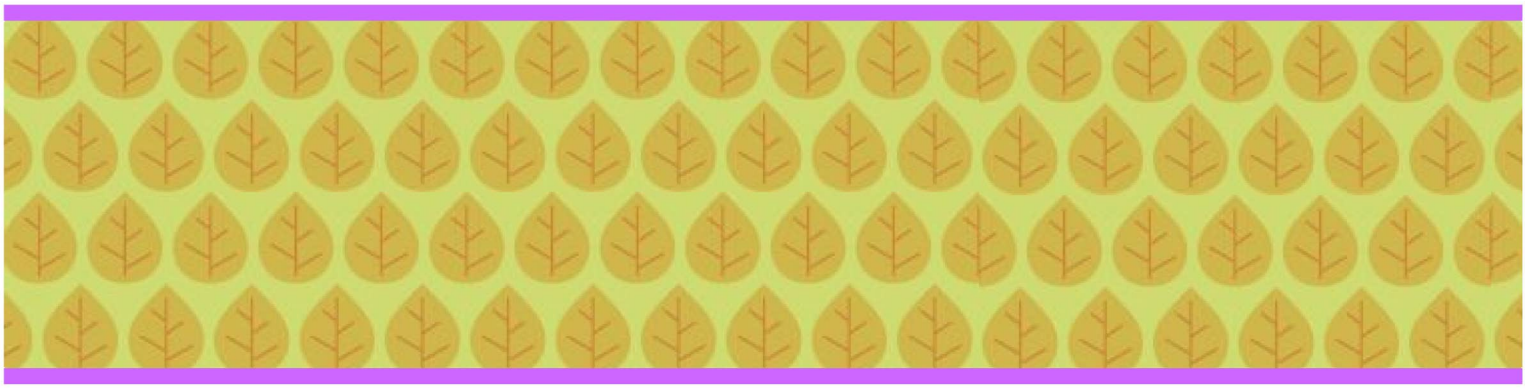
［特長］
- 低 電 費：パワートレイン高効率領域の拡大
- 低コスト：小型量産モータの使用により、低コストながら高出力
- 良好なドライバビリティ：独自 2speed 機構によるシームレス変速

◆「48V Add-On Simple Hybrid System」

既存の車両プラットフォームを使用しながら、車両を HEV 化できる電動コンポーネントです。







株式会社ユニバンス

環境報告書 －2018年－

2019年3月発行